

3. 安全な内視鏡検査を提供する ～患者・検査誤認防止策の導入～

社会医療法人 雪の聖母会 聖マリア病院 内視鏡センター
看護師 ○佐田州摩子、井上 秀子、野瀬喜代美
廣松 沙織、仲 幸代、森 三樹子
医師 河野 弘志

【はじめに】

当院内視鏡センターでは、2017年度約6000件の内視鏡検査が行われている。上部消化管内視鏡検査・下部消化管内視鏡検査・膵胆管系内視鏡検査・カプセル内視鏡及び小腸内視鏡検査・気管支鏡検査が行われている。看護スタッフは10名が従事し、うち4名が内視鏡技師である。業務内容は検査準備から検査介助・治療・受付・洗浄と多岐にわたっている。今回、検査種別の確認不足によるインシデントが発生し、患者の安全確保に向けた検査誤認防止策を導入し評価したので報告する。

【目的】

患者・検査種別確認手順書を新たに作成しそれを用いたことによる誤認防止の効果について評価

【期間・対象】

期間：平成30年4月～平成30年9月

対象：上部消化管内視鏡検査および下部消化管内視鏡検査2989件（無作為）

【方法 1】

内視鏡センターでの患者・検査内容の確認手順をスタッフ間で見直し、統一するため患者・検査種別確認手順書を作成（表1）

【結果-1】

内視鏡件数2989件中、患者・検査種別確認手順の未実施18件（図1）

内視鏡室での患者・検査内容の確認手順

1. 担当看護師は、検査室へ患者を誘導する
2. 担当看護師は、IDカードを持参し患者より氏名・生年月日をお聞きし、検査内容と患者と再確認する。
（病棟患者の場合はリストバンドも確認する）
3. 気管枝室服用の有無を、問診票・申し送り表・検査オーダーで確認する。
4. 担当看護師は、患者をベッドに休ませる。
5. 検査技師と担当看護師で検査一覧表を用いて①氏名 ②検査項目 ③気管枝室服用の有無を声だし確認する。
主簿は、どちらでもよい印刷紙・緊急の場合 → 一覧表の変わりに科目印刷紙での声だし確認する。
※内視鏡室以外で行われる場合 → 検査一覧表を持参して声だし確認する。
※確認ができなかった場合はキャンセルの紙を印刷し理由を記入すること！

（表1）

【結果-2】

看護記録の記入漏れの理由としてはすべて記入忘れであり、患者・検査種別誤認はなかった。（図2）

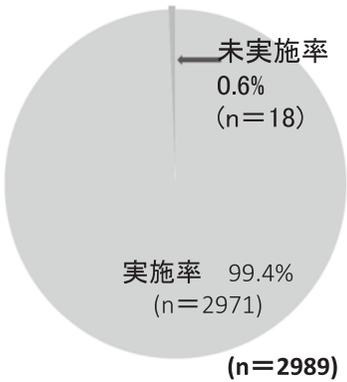


図1 「患者・検査種別確認」手順の実施率

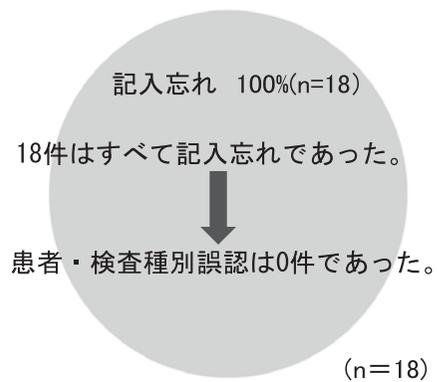


図2 看護記録記入漏れの理由

【方法 2】

日別の内視鏡看護リーダーが、検査医と検査担当看護師が協働し「患者・検査種別確認手順書」に基づき、遵守できているか評価表を用いて評価。内視鏡センター看護記録の「患者・検査種別」の記入欄にチェックされている場合には患者・検査種別の誤認なしとした。(表2)

表2

(30年8月27日～30年9月1日)		チェック漏れ・・・									
回数	項目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
1	氏名、生年月日の確認 IDカードで氏名、生年月日の確認(本人に名乗ってもらう) (病棟患者の場合はリストバンドも確認)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	抗血栓薬服用の有無を確認する 問診票、申し送り書、依拠書で確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	看護師と旅行医の確認項目 検査一覧表で①名刺②検査項目 ③抗血栓薬服用の有無を声を出して確認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	追加緊急の場合(内視鏡室の場合) RIS画面にて3の項目を確認する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5	内視鏡室以外で行われる場合 検査一覧表を持参し3の項目を確認する	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表3 「患者・検査種別確認」評価表

【巡視期間・対象】

1. 期間：平成30年7月～平成30年9月
2. 対象：当院センター医師・検査担当看護師

当院内視鏡センターで内視鏡検査を施行した1554件中、無作為抽出した120件

【結果】

患者・検査種別確認手順の実施率は、手順通りできていた98%

手順書通りできなかった理由（図3）

1. 咽頭麻酔後に体動が激しい、患者より外れる事ができず問診票のみの確認
2. イレウスチューブ挿入の際に急遽、内視鏡使用となり内視鏡画面での確認

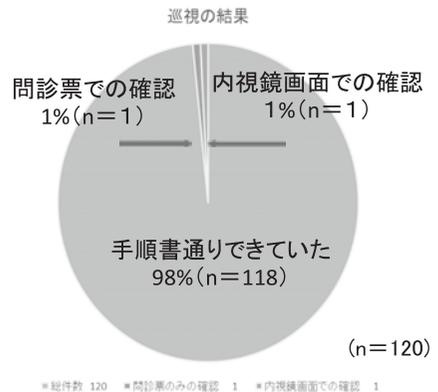


図3 「患者・検査種別確認」手順の実施率

【考察】

1. 「患者・検査種別確認手順書」を作成し導入する事により患者・検査誤認防止の繋がり、医師看護師と確認事項を協働することで安全性を得ることが出来た。
2. 看護記録への未記入が多く見られたため、記録の重要性を再認識し定着化を図る必要性があると考ええる。

【結語】

今回、患者・検査種別確認手順書の作成・導入により、患者・検査誤認防止にすることができた。

【連絡先：〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422番地 TEL 0942-35-3322】